

## 海外安全情報

### 1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 今般、警察当局が発表した2022年度第4四半期(2023年1月～3月)の犯罪発生件数報告によると、総犯罪件数は41,746件であり、前年度の同期と比較して0.3%減少となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

|           |         |              |
|-----------|---------|--------------|
| 殺人        | 172件    | (前年比 +14.7%) |
| 強盗        | 399件    | (前年比 -16.2%) |
| 強姦        | 109件    | (前年比 -9.9%)  |
| 未成年への性的暴力 | 335件    | (前年比 -13.0%) |
| 麻薬関連      | 173件    | (前年比 +3.3%)  |
| 暴行        | 12,075件 | (前年比 -3.5%)  |
| 窃盗        | 15,147件 | (前年比 +7.2%)  |
| 恐喝        | 5,197件  | (前年比 -9.6%)  |
| 詐欺        | 3,898件  | (前年比 +5.8%)  |
| 器物破損      | 3,035件  | (前年比 -3.0%)  |
| 傷害        | 875件    | (前年比 -14.7%) |
| 不法侵入      | 331件    | (前年比 -1.8%)  |
| 合計        | 41,746件 | (前年比 -0.3%)  |

2021年度と比較し、犯罪件数はあまり変わりありませんが、殺人事件が増加し強盗事件が減少していることから、金銭目的の強盗が殺人事件に発展している可能性が考えられます。窃盗・詐欺に関する事件が増加傾向にあります。

これらは、ガーナ国内の物価上昇及び通貨安(ガーナ・セディ)により経済状況が悪化していることも大きな理由の一つと考えられます。今後、さらに治安状況が悪化する可能性も十分に考えられますので、引き続き注意してください。

皆様におかれましては、外務省海外安全ホームページの「安全対策基礎データ」、  
「安全の手引き」を参考に防犯対策を徹底するとともに細心の注意を払ってください。

### (2) 一般犯罪(邦人被害)

- ・邦人被害の報告はありませんでした。

### (3) 凶悪犯罪(外国人被害)

- ・当国における外国人を対象とした該当事件の発生は報告されていません。

2. テロ・爆破事件発生状況

当国における該当事件の発生は確認されていません。

3. 誘拐・脅迫事件発生状況

当国における外国人を対象とした該当事件の発生は確認されていません。

4. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られません。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

当国において日系企業が脅迫、破壊行為等の被害を受けた報告はありません。

以上